

ペット同行避難訓練について

(市民部環境衛生課長)

1 要旨

東日本大震災から得られたペットに関する教訓を踏まえ、飼い主に自然災害が発生した時の備えや避難場所で想定されるペットと避難者のトラブルを未然に防ぐことを目的に実施する。

2 日時 令和7年8月31日(日)8時30分～12時00分(総合防災訓練)

3 場所 各地区防災訓練会場

4 同行避難の目的

同行避難とは、災害時に飼い主が飼育しているペットと、避難場所まで一緒に避難することをいう。なお、避難先での生活では飼い主とペットは同じ空間で生活することはできず、ペットはあらかじめ指定されたペットスペースで飼い主が世話をすることになることため、人と動物が安心して避難生活を送れることを目的に、防災訓練でペットスペースの確保と、ペットを飼っている地域住民に避難生活の備えについて考えてもらう場を提供する。

5 ペット同行避難訓練の内容

【事前準備(自主防災会)】

- ・ペットを飼っている世帯に、訓練当日ペットを同行して訓練に参加するよう依頼する。
- ・訓練当日のペットスペースを決めておく。
- ・届け出書類、啓発用チラシを必要部数印刷する。

【訓練当日】

- | | |
|-----------|------------------------------|
| (1) 飼い主 | 「避難所入所ペット届出票(様式1)」の提出 |
| | ↓ |
| (2) 自主防災会 | 「避難所入所ペット管理台帳(様式3)」へ記載 |
| | ↓ |
| (3) 自主防災会 | ペットの災害対策の啓発(自主防災会) |
| | ↓ |
| (4) 自主防災会 | 飼い主とペットをペットスペースへ誘導
(訓練終了) |

6 同行避難が可能な指定避難場所

(1) 下記4か所の指定避難所

該当地区	場所
修善寺地区	修善寺南小学校
土肥地区	土肥小中一貫校
天城湯ヶ島地区	狩野ドーム
中伊豆地区	中伊豆中学校 ※令和7年8月～ 中伊豆小学校

※上記避難場所は、伊豆市地域防災計画で示すペットと一緒に避難ができる指定避難場所になります。

(2) 運営方法

同行避難に必要な備品については市で用意するが、訓練時の際に必要な餌や排泄物の片づけなどは飼い主の方に責任をもって対応していただく。また、訓練当日の動物に関するトラブル等については飼い主の責任となるので、訓練には飼い主の方が必ず飼育するペットと一緒に参加してもらうように協力を依頼してください。

(3) 避難生活に必要なもの（飼い主が準備するもの）

- ・療法食、薬
- ・7日分以上のフード、水
- ・予備の首輪、リード（伸びないもの）
- ・食器
- ・ケージやキャリーバック
- ・ガムテープ（ケージの補修等に活用）
- ・愛犬手帳

7 問い合わせ

伊豆市役所環境衛生課 衛生スタッフ 電話72-9857

ペットスペースの確保

避難所には、ペットが苦手な方やアレルギーをお持ちの方も、避難して来られます。また、ペットの鳴き声や臭いはトラブルの原因になります。

避難者とペットの【棲み分け】と【動線分離】

を考慮して、ペットスペース（ペットの飼育場所）を検討します。

□ ペットスペース設置のポイント

- ペットを飼育していない避難者と交わらない
（アレルギーの方や苦手な方が近くを通らなくて良いように）
- 避難所活動の妨げとならない
（炊き出しや車両の出入りの妨げとならない）
- 鳴き声や臭い等の影響が少ない
（トラブルの原因となるため）
- 犬をけい留できるフェンスや柱がある
（犬にリードを着けて避難してくる方が多いと思われるため）
- 直射日光や雨をしのげる
（屋根やひさしがある又はブルーシートなどで容易に対応できる場所）
- 部外者の立入制限等をかけやすい
（部外者や動物好きの方が近づいて事故が起こらないように）
- 清掃しやすい
（清潔にすることで避難者のペットに対する印象も良くなります）

※すべてを満たす必要はありません。

避難所の実情に応じてより良い場所を設定してください。

※発災後、被害状況により使用できないことや飼い主から場所変更の相談があるかもしれません。

その際は、場所の変更を検討してください。

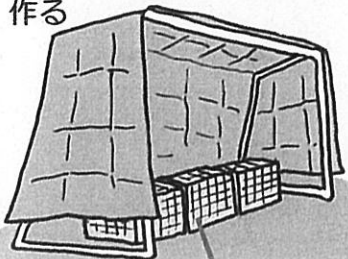
■ ペットスペース例

（ペットスペース設置については、市町動物愛護担当課及び保健所が相談に乗ります。）

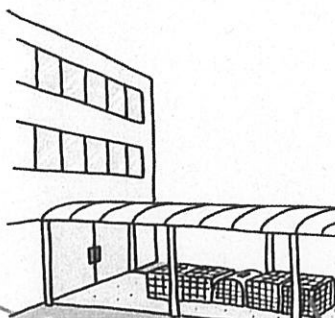
← — 人の動き
← 車両の動き

〔付近にペットスペースを設置することは望ましくない〕

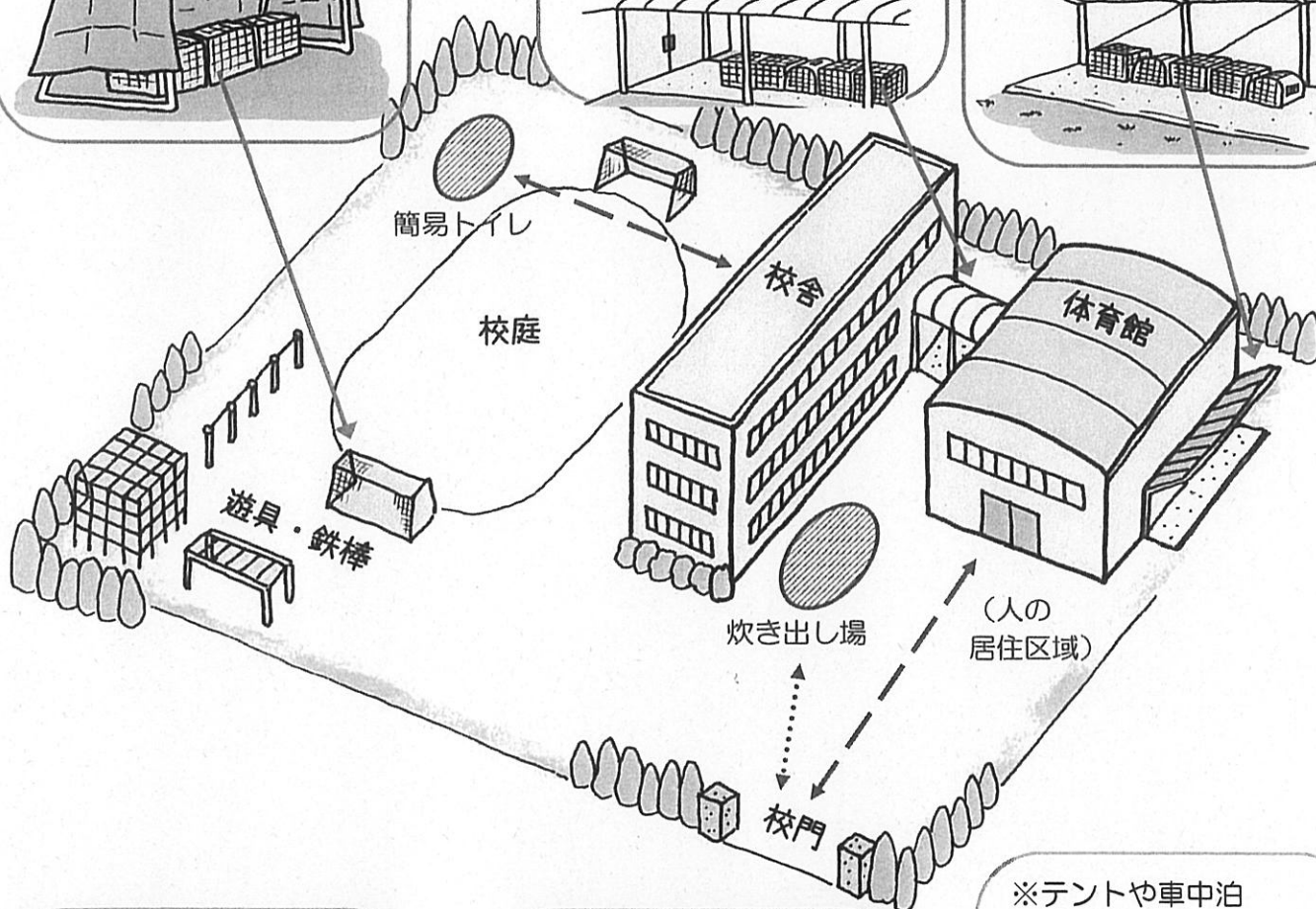
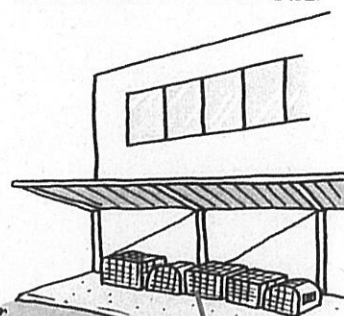
サッカーゴール等を利用して雨をしのげる場所を作る



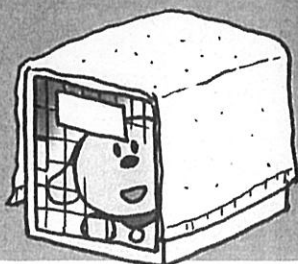
渡り廊下を利用する
（支柱に繋ぐことも可能）



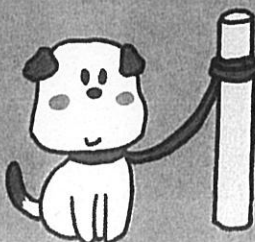
駐輪場を利用する
（支柱に繋ぐことも可能）



ペットスペースでは、ケージでの飼育が基本です。
（ケージは飼い主が用意）



ケージがない場合、フェンスや鉄棒等の支柱を利用して繋ぐことも可能です



※テントや車中泊やむを得ずテントや車を利用してペットと同居する方も想定されます。
飼い主は定期的な運動や水分補給を心がけてください。
ペットも水分補給をさせ、熱中症にならないよう注意します。

ペット動物の災害対策 準備ができていますか？

災害は、いつどんな状況で起こるか分かりません。いざという時、人間の避難を考えるだけでも厳しい状況が考えられます。

そこへ犬や猫などを連れて避難するとなれば、かなり困難な状況が予想されます。

(飼い主の役割)

飼い主は、避難が必要な災害が発生した場合には、できるだけ**同行避難**及びペットの**適切な避難場所の確保**をすることが必要となります。

そのためには、ペットが社会の一員としての適性をもつべきであることを認識し、事前に**同行避難**のために**必要なしつけ**や**健康管理**を行うとともに、ペット用の**避難用品**や**備蓄品の確保**をしておくことが重要です。

また、住まいの防災対策や自分達の地域では、どここの場所に同行避難が可能なのか、事前に確認しておくことも大切です。



普段から心がけておくこと

◆ 身元確認ができるものを身につける

飼い主とはぐれ、保護された際に飼い主の元に戻るよう所有者明示をしておきましょう。

- 首輪と迷子札
- 鑑札や狂犬病予防注射済票
- マイクロチップ

◆ 基本的なしつけ

避難所には動物を嫌いな人や飼っていない人も大勢います。他人の迷惑にならないように普段からしつけをしておきましょう。

- 「待て」「お座り」「伏せ」などのしつけを行う
- ケージ等の中に入ることを嫌がらないように慣らしておく
- 不必要に吠えないようしつけを行う
- 人や他の動物を怖がらないようしつけを行う

◆ 健康管理

避難所では、多数のペットが集まり、他の動物との接触が多くなるため、普段からペットの健康管理に注意し、ペットの健康、衛生状態等を確保しておきましょう。

- 狂犬病予防接種などの各種ワクチン接種を行う
- 寄生虫の予防・駆除を行う
- 不妊・去勢手術を行う



備えておくこと

◆ 1週間分のフードと水、食器

ペット用はどうしても手に入りにくいいため、1週間分は必要。ドライフードや缶詰など長期保存できるものを用意しておきましょう。

◆ 療法食、薬

ペットの免疫力等が低下し、病気を発症しやすいです。

◆ ケージやキャリーバック

避難所で他人や他のペットに迷惑にならないため日頃からケージに慣らせておきましょう。

◆ 飼い主とペットのツーショット写真、健康メモ

ペットや飼い主を捜すのに役立ちます。また、既往症、健康状態やかかりつけの動物病院などの情報は病気の治療等に役立ちます。

◆ 予備の首輪、リード、排泄処理用品、猫砂、ペットシーツ、バスタオル、ブラシ、ガムテープ 等



一般社団法人 Shizuoka Animal Care Society

静岡県動物保護協会

問い合わせ先

〒420-0838 静岡市葵区相生町 14 番 26-3 号
TEL 054(251)6036

受付番号

避難所入所ペット届出票（飼主届出用）

1

避難所名 伊豆市区公民館

入所日	令和 7 年 8 月 31 日	退所日	令和 年 月 日		
飼い主	氏 名（ふりがな）	伊豆 一郎（いず いちろう）			
	住 所	伊豆市小立野 38-2			
	電 話	7 2 - 1 1 1 1			
ペット	動物種	犬（その他）	品 種	・秋田犬・雑種（ × ）	
	ペット名前	二郎	性 別	オス・メス 白	
	ケージ（檻）	リード	犬の登録	狂犬病予防注射	避妊・去勢
	有 無	有・無	有 無	有・無	有 無
	特記事項				

記入例

